

何かと慌しい昨今ですが、木々は例年どおりに色づき、そして葉を落としていきます。季節がめぐるのは早いものですね。

シグリーフケア Side by Side 「さばさ」 ㄱ のメールマガジン第 35 号をお届けします。

目次-----

- 1) スタッフのつぶやき
- 2) グリーフ体験談
- 3) イベントのご案内
- 4) メールマガについて
- 5) 風と虹の診療所設立準備委員会について

-
- 1) スタッフのつぶやき
-

COVID-19 蔓延中ですが、公的機関の方針はもう何をしたいのか理解できません。声の大きい方に日和っているとしか思えません。ワクチンや治療薬など、現時点ではどうなるかわからず、ファクターXがあったとしても、感染の波を抑えられないというのは自明。一方で、人の動きを止めれば感染者数が下がる、一定の割合で発生する重症者や死者数が下がるというのもまた明らかです。小さくコントロールすれば共存できます。そして、その方が経済のダメージもマンになると思うのですが、皆さま、いかがおすごしですか？

GOTO してます？

-
- 2) グリーフ体験談
-

「ホスピス見聞記～夫の友人へのお願い」

2002 年 3 月 28 日 槇原くんへ

マッキン お久しぶりです。

ご無沙汰のしっぱなしで、連絡とれたらもうすぐ死んじゃうなんて、無精者の最たる奴ですね。

今のところとても元気です。ホスピスでの疼痛コントロールは、大したもの、痛みがなければ体調は

良く、快適に過ごしています。

この調子なら、4月の早いうちに退院しようと目論んでいます。週末ですが、3月31日なら空いています。久しぶりにお会いできればうれしいわ。ひいちゃんは、もっと、うれしいと思う。なにしろ、あかんたれなので、私がいなくなることに耐えられないで、心細くて仕方ない人だから。申し訳ありませんが、面倒みてやって下さい。

まだ、宝塚の両親に言ってないので、いつ告げるかが大問題。また、それでも、ひいちゃん、へこむと思う。

マッキンご夫婦は、順調ですか。マッキン仕事やめっちゃって、奥さん、心配だったでしょうね。私も同じような思いを何度も味わってるから、同情しちゃう。よければ、尚美ちゃんにもお会いできればうれしいです。

それから、パパイア茶？は、飲みません。悪いけど。治療も、いやなものは全て断ってきたの。ごめんね。せっかくのご好意だけど。なにもしたくない、自然のままがいいの。

ということで、お会いできるのを、楽しみに。時間は、また、打ち合わせしましょう。

きみこ

2002年3月28日 海野くんへ

お久しぶりです。まっきんから、海野くんの調子が悪いと聞いてから、ずうっと連絡とりたかったんだけど、なにしろうちの夫は臆病者なので、友達が苦しんでいるのを見ていられない弱虫なところがあって、声をかけられずにきてしまったようです。これも大人になりきれない彼の優しさの屈折したあらわれなのです。許してやって下さい。

今度は、永年の親友の私がいなくなってしまうという事態に、彼のへこみようも相当で、本当に死んじゃった後、少しでも早く元気を取り戻してくれるよう、再婚相手を見つけてあげたりしているのですが、海野君たち、お友達の力も借りたいのです。自分の時ばかり勝手な奴でごめんね。なにしろ、彼には親友と呼べるのは私しかいないので、残していくには忍びないものがある。とあって、連れて行ってあげるわけにもいかないしね。

私自身は、とても元気です。ホスピスは快適だし、がんで死ぬこと自体は、去年から自分の中で決めていた、ある意味、覚悟の合法的な自殺みたいなものだから、精神的にも落ち込んだことはありません。だってね、今まで、ひいちゃんのお陰で、幸せなしあわせな人生を歩んできたので、心残りが何一つないの。海野くんは、だめだよ。だって、人の親になっちゃってるから、この自由は、かわいそうだけどないの。

去年の初め、気胸といって、肺がしぼんでしまう病気になって（実はこれも、胸膜中皮腫というがんのせいでおこったんだと思う）、何度修復しても萎んで、これじゃ社会復帰できないとあつせた時の恐怖感の方が、死ぬことより辛い。海野くんならわかってもらえると思う。今は、わたしが死ねば、保険がおりて、住宅ローンもなくなるし、ひいちゃんには、経済的にゆとりをもたせてあげられるとほっとした気分です。

私の姉のだんなさんも心臓病でバイパスを7本、都島の総合医療センターで通す手術をしたんだよ。脳梗塞もしたし、交通事故にもあって、病院と縁が切れない生活を続けていますが、配置転換してもらって悟りをひらいたような心境のようです。

とにかく人間、生き続けることほど大変なことはないというのが、実感です。中途退場してしまう私は、本当に身勝手な奴です。

海野君。ひいちゃんも、私を失うという体験を通して、少しは他人の痛みを思いやれる人間になると思います。どうかつきあってやっていって下さいな。お願い致します。

私がいるうちに、また、みんなで会いたいね。よかったら、いつか、ホスピス見学にきてみて。今回の入院は、痛みのコントロールが家でもできるようになり次第退院するつもりだから、短いけれど、いずれ最終的にここで死ぬつもりなので。いいところだよ。一般病院に入院していた私には、別世界です。なんでガン患者だけが、こんなに優遇されるのか不思議なくらいです。

というわけで、現在の偽らざる心境を述べてみました。また、良ければメール下さい。待ってます。

きみこ

3) イベントのご案内 (予告なく変更することがあります)

■講演会&ワークショップ

<https://www.kazetoniji-clinic.jp/news-event/>

(新型コロナウイルスの影響に定員を減らしています。また、zoomへ切り替えさせていただくことがあります。また、当日の接触を減らすため、当日決済、メルマガ割引は行いません。peatixか振り込みによる事前決済にご協力ください。最新情報はHPでご確認ください)

・2021年5月8日(土) 「親の死を経験した時の心身のプロセス～心の専門家が自分を振り返る～」

【さばさ】

演者：江夏亮さん

臨床心理士、公認心理師、日本ゲシュタルト療法学会スーパーバイザー、江夏心の健康相談室主宰
(<https://enatsu-kokoro.com/>)

日時：2021年5月8日(土) 14:00～16:30 定員 20名

場所：新大阪丸ビル別館 <https://marubiru-bekkan.com/>

参加費：事前決済 3,500円(当日会場にて決済 4,000円) ※小学生以下は会場の規定により入場できません。

・2021年5月9日（日） 江夏亮さんによる個人面談

日時：2021年5月9日（日） 10:00～12:00 13:00～16:00

対象：グリーンケアが必要だと感じていらっしゃる方はもちろん、なんとなく心がもやもやする方、江夏さんの個人ワークを体験してみたい方、江夏さんから学びたい方もお申し込みいただけます。が、講演会参加者が優先となりますことをご了承ください。複数人での面談はご相談ください。

費用：8日の講演会参加者は ¥6,000/50分 その他 ¥10,000/50分 ※当日お支払いください。

場所：新大阪丸ビル別館 <https://marubiru-bekkan.com/>

お申し込み：5月8日（土）19:00 までに、HP のお問い合わせ

<https://www.kazetoniji-clinic.jp/contact/> から、1) 講演会参加の有無 2) 希望時間

3) 連絡のつくお電話番号 4) ご面談内容を記載の上、ご連絡ください。締め切り後、お電話で調整させていただきます。

4) メルマガについて

■発行 不定期発行です。

■転送など

当メルマガは、グリーンケアがお役に立ちそうな方、そして、グリーンケアに興味がある方へ、転送していただければ嬉しいです。抜粋・転載はご遠慮くださいませ。

■登録・解除

当メルマガは下記よりご登録することができます。

<https://www.kazetoniji-clinic.jp/mailmag/acc.cgi?id=1564754504144857>

ご登録していただくと、御礼のメールが配信されます。PDF ファイル付きです。

迷惑メールに入ってしまうことがありますので、ご確認ください。

登録時に提供していただいた氏名・住所などの情報は、風と虹の診療所の設立に関し、主に統計をとるために利用させていただきます。

また、下記より解除することもできます。

<https://www.kazetoniji-clinic.jp/mailmag/acc.cgi?id=1564754504144857&m=d>

■バックナンバー

風と虹の診療所設立準備委員会の HP の「メールマガジン」からご覧いただけます。

<https://www.kazetoniji-clinic.jp/mail/>

■大切な人を病気で亡くされた方の体験談を募集しています。

ご協力いただける場合は「風と虹の診療所設立準備委員会」の HP にある

「お問い合わせ」からご連絡ください。

(当方で加筆・修正させていただくことがあることを御了承ください)

5) 風と虹の診療所設立準備委員会について

グリーフケア Side by Side 愛称「さばさ」と生きるための死への準備教育 (death education) 生老病死
愛称「わんまいる」は
風と虹の診療所設立準備委員会がプロデュースしています。

風と虹の診療所設立準備委員会

<https://www.kazetoniji-clinic.jp/>

Facebook ページ

<https://www.facebook.com/kazetonijclinic/>